



3月市議会2月28日開会

一般会計予算1.5%減の70.2億円

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。



県新年度予算にもDX・GX

2月定例会が20日開会、「ポストコロナ」

2月定例会が20日開会、「ポストコロナ」

2月定例会が20日開会、「ポストコロナ」

やまがた創造予算と銘打たれた、県令和5年度当初予算案が議会で説明されました。気になる点の一つは、あらゆる分野におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)・グリーントランスフォーメーション(GX)の推進が、産業の成長、暮らしやすい県づくりなど県勢発展の「切り札」と

「成長分野」に移動させるものであり、DXは原発推進への回帰と石炭火力発電を温存する等々、国民の利益と相容れない施策です。自治体には「対応」が求められますが、県民の利益をそこなわないように、慎重におこなうことを強く求めています。

(県議 関 徹)

4.2万5千円など。

地域住宅活性化事業

(地域住宅リフォーム支援7739万円)は、

移住世帯や新婚・子育て世帯に

対して補助率、上限額を優遇する

ほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とします。

また、5年度は、高齢者世帯や障害者世帯

が行うバリアフリー化

工事に対する福祉世帯加算を新設します。

西目地区の土砂災害を踏まえ、土砂災害ハザードマップ作成1500万円は、作成から10年あまり経過したマップを更新・配布します。

非常備消防維持管理事業1億2543万3千円は、消防団員の処遇改善を図ります。

放課後児童対策事業4億4393万円は、放課後児童対策の取組支援の他、新たに京田地区児童保育施設整備の検討を行います。

第三学区放課後児童クラブ整備事業4231万6千円は、小学校近接地に整備します。

都市計画道路鶴岡駅錦町線整備事業500万円は、全農倉庫南側からエスモール方面の歩道整備に着手します。

道の駅あつみ移転整備事業4417万5千円は、鼠ヶ関IC(仮称)隣接地に、9年度の開業に向けて整備します。

人工芝サッカー場整備事業5億1400万円は、旧鶴岡病院跡地の解体工事を行います。

学校給食センター整備課題調査業務委託料360万7千円は、整備基本構想に基づき課題調査を行います。

庄内看護専門学校移転新築事業(病院事業会計)6億5288万円は、本体建設工事を開始します。

児童数の減のため山戸保育園が3月31日で廃園し、在園児はすべて他園で受け入れとなりました。

利用定員の変更では、ちわら菜の花こども園が低年齢児の受け皿拡大し75人から105人へ増、

(2面につづく)

令和5年度は、利用

しました。

副委員長に齋藤功氏(市民間保育協議会・松原保育園長)を選出

しました。

令和4年度第1回鶴岡市児童福祉審議会が16日、開かれました。

委員長に佐藤豊継氏(社会福祉協議会)、

副委員長に齋藤功氏(市民間保育協議会・松原保育園長)を選出

しました。

令和5年度は、利用

しました。

副委員長に齋藤功氏(市民間保育協議会・松原保育園長)を選出

しました。

令和5年度は、利用

しました。

(2面につづく)

保育士の処遇改善は急務 74年間配置基準変わらさず

鶴岡市児童福祉審議会

令和4年度第1回鶴岡市児童福祉審議会が16日、開かれました。

委員長に佐藤豊継氏(社会福祉協議会)、

副委員長に齋藤功氏(市民間保育協議会・松原保育園長)を選出

しました。

令和5年度は、利用

しました。

水道事業は苦難の道にある 広域化で月山ダムの稼働率を高める

日本の水道事業は苦難の道を迎えていると指摘されています。人口減少等による使用水量と収入の減少は避けられず、高度成長期に建設された膨大な水道施設は、老朽化に伴う更新投資の時代に突入し、未曾有の事態に直面しています。

山形県は、県内4圏域(村山、最上、置賜、庄内)ごとに、広域連携等の方向性を示すとしています。庄内ではすでに、県が主催する庄内圏域水道事業広域連携検討会で、広域化によるシミュレーションが実施されています。

ため除く)の事業統合。Ⅱ水平統合では、供給単価が403円に抑えられ、さらに県企業局の広域水道用水供給事業(月山ダム・田沢川ダム)との統合Ⅱ水平垂直統合の場合では、385円まで抑制できると試算しています。最上川から取水して

いる小牧浄水場は昭和5年に設置され、昭和33年に建設された急速ろ過池は、すでに60年が経過して更新時期を迎えています。広域化により、小牧浄水場を廃止して経費節減し、朝日浄水場の水を送り、稼働率(現状43%)を高めることができます。

さらには、令和16年度までの時限事業である「水道事業運営基盤強化推進事業」で10年間、交付率3分の1の国交付金を活用し、設備投資が可能になります。他県では広域化・民営化をセットで進めています。鶴岡市は民営化を否定していま

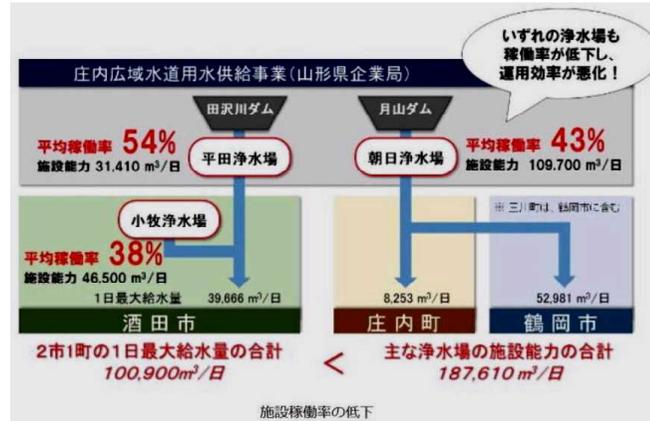
そのため、鶴岡市は「水道事業の広域化」の検討を進めており、共産党市議団では13日、市上下水道部長から聞き取りを行いました。

要は22年後の令和27年には約38%減少(平成29年対比)し、設備更新は、令和元年から27年間で約1234億円が必要と試算されています。

そのために、現状の単独事業のまま推移すれば、供給単価(㎥)は207円から481円に、倍以上になるとしています。水道の広域化を進めた場合、2市1町(遊佐町は単独水源の

1号(教育利用の満3歳児以上)474人、2号(保育利用の満3歳児以上)2150人、3号(保育利用の0

「ヤングケアラーの問題や発達障害、心臓病など、ケアが必要な子どもが日本では12%、クラスに6〜7人いる計算になる」といった意見が出されました。長谷川剛議員が傍聴しました。



2市1町の1日最大給水量の合計 100,900m³/日 < 主な浄水場の施設能力の合計 187,610m³/日

74年間変わらず

子どもの年齢	保育士の必要人数
0歳児	子ども3人に1人
1、2歳児	6人に1人
3歳児	20人に1人
4、5歳児	30人に1人

保育士の配置基準

共産党市議団の3月議会質問予定

鶴岡市HPからネットでも視聴できます

※開会時刻は10:00です。

2月28日(火)総括質問

■坂本昌栄議員

- ①西目土砂災害について
- ②新型コロナウイルス感染症の「5類」引下げに対する対応について
- ③農林漁業について
- ④物価高騰対策について



3月6日(月)一般質問(党市議団10:00頃予定)

■長谷川剛議員

- ①子育て支援について
- ②部活動の地域移行について
- ③水道事業の広域化について



■菅井 巖議員

- ①農業政策について
- ②生活保護利用者の課題について
- ③五中学区地域拠点体育館の整備について



■加藤 鉦一議員

- ①旧東田川郡役所の国指定史跡について
- ②鶴岡市国際化推進プランについて



■坂本昌栄議員

- ①学校給食費の無償化について
- ②重層的支援体制について

土木課入札結果 () 内は予定価格

2月16日入札分

- ・若葉町2号線道路改良工事(債務負担行為)(若葉町地内)(入札6業者)
北斗建設(株) 4,580,000円 (4,830,000円) 工期~7/13(余裕期間設定工事)(落札率94.82%)
- ・宮の下宝谷線道路改良工事(債務負担行為)(黒川地内)(入札3業者)
(有)大滝組 9,800,000円 (10,000,000円) 工期~9/22(余裕期間設定工事)(落札率98.00%)
- ・上田沢八久和線道路改良工事(債務負担行為)(荒沢地内)(入札3業者うち2業者辞退)
(株)伊藤組 51,400,000円 (51,900,000円) 工期~6/3/27 (落札率99.04%)